

## 環境審議会自然・鳥獣部会審議結果について（報告）

令和3年10月28日（木）及び令和4年1月27日（木）に開催した自然・鳥獣部会において審議した第13次鳥獣保護管理事業計画及び第二種特定鳥獣管理計画について、その結果を報告する。

### 1 趣旨

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号。以下「法」という。）及び環境省が定める「鳥獣の保護及び管理を図るための事業を実施するための基本的な指針」に基づき県において策定している当該計画について、現行計画の期間が令和3年度末となっていることから、次期計画の案について諮問されたもの。

### 2 第13次鳥獣保護管理事業計画の策定について（別紙1）

#### (1) 計画期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日

#### (2) 概要

法第4条の規定に基づき、人と野生鳥獣との適切な関係の構築と生物多様性の保全を図ることを目標とし、鳥獣の保護及び管理を図るための事業（鳥獣保護管理事業）を計画的に実施するために必要な事項を定めたもの。

#### (3) 審議結果

原案を一部修正の上適当と認める。

### 3 第二種特定鳥獣管理計画の策定について

#### (1) 計画期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日

#### (2) 概要

法第7条の2の規定に基づき、生息数の著しい増加又は生息地の範囲の拡大により、顕著な農林水産業被害等の人とのあつれきが深刻化している鳥獣、自然生態系のかく乱を引き起こしている鳥獣等の適切な管理を図るために必要な事項を定めたもの。

#### (3) 策定した計画

第6次シカ管理計画（別紙2）

第5次ツキノワグマ管理計画（別紙3）

第5次カモシカ管理計画（別紙4）

第3次イノシシ管理計画（別紙5）

#### (4) 審議結果

原案を一部修正の上適当と認める。